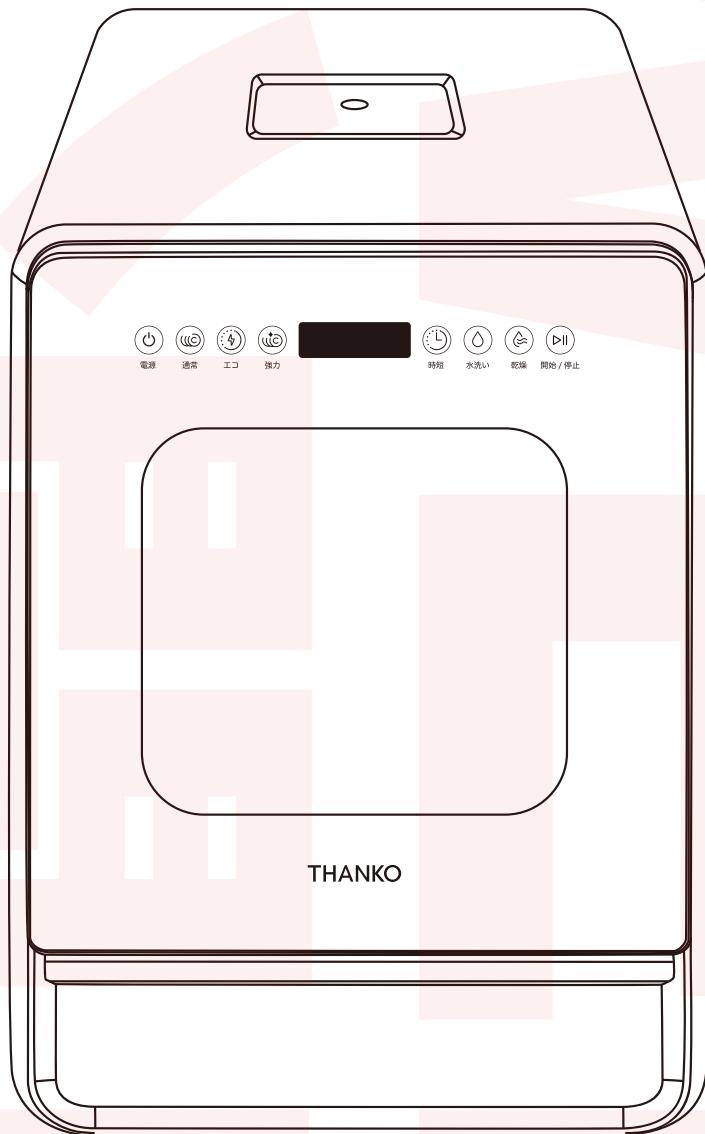


THANKO

型番：TKDWSLHWH

取扱説明書

Ver 1.20.shi



このたびは、本製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

※重要 お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より 12 ヶ月

目次

| | |
|-------------------|--------|
| 安全上のご注意 ······ | 3 ~ 7 |
| セット内容・各部名称 ······ | 8 ~ 10 |

据え付け

| | |
|-------------------|---------|
| 据え付け ······ | 11 |
| アース・電源の接続 ······ | 12 |
| 排水ホースの取り付け ······ | 13 |
| 給水ホースの取り付け ······ | 14 ~ 15 |
| ご使用になる前に ······ | 16 |
| 洗う前の準備 ······ | 17 |

使い方

| | |
|----------------------|---------|
| 食器の入れ方 ······ | 18 ~ 19 |
| 洗浄モードを選ぶ ······ | 20 |
| 給水する ······ | 21 ~ 22 |
| 食器を洗う / 乾燥させる ······ | 23 ~ 24 |

お手入れ

| | |
|----------------------|---------|
| フィルターとメッシュトレイ ······ | 25 ~ 26 |
| ノズル ······ | 27 |
| 本体 ······ | 28 |
| その他 ······ | 29 ~ 30 |
| 仕上がりが気になるとき ······ | 31 |
| 故障かな?と思ったら ······ | 32 ~ 34 |
| アフターサービス ······ | 35 |
| 仕様 ······ | 36 |

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。



警告

◆設置について



本体をしっかりした水平な面に設置する。

水もれの原因。



ガスコンロなどの熱源から 15cm 以上離す。

火災・変形・破損の原因。

排水ホースは根元までしっかりと差し込み、ホースクリップで固定する。

水もれの原因。



注意



冬場に凍結するおそれがある場所（室温 0°C 以下）に設置しない。

故障の原因。



周囲にできる限り物がない所に設置する。

本体から出る水蒸気によって、結露することがあります。

熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する。

変色・変形・破損の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

! 警告

◆電源プラグ・電源コードについて



ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。
感電の原因。



電源コード、電源プラグを水につけたり、
水をかけたりしない。
ショート・感電の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、
加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しない。
また重い物を載せて使用しない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因。

指定された電源、電圧以外では使用しない。(日本国内専用)
火災・感電・故障の原因。

乳幼児にプラグをなめさせない。
感電・けがの原因。

電源コード、電源プラグの差し込みがゆるいときは使わない。
ショート・感電・発火の原因。

延長コードは使用しない。
発火の原因。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。
火災・感電の原因。

電源プラグの刃および刃の取り付け面に
付着したほこりは拭き取る。

火災・感電の原因。

定格 15A 以上、交流 100V のコンセントを単独で使用する。

発火・感電・故障の原因。

電源コードに足をかけないよう注意す
る。

製品が落下してけが・故障の原因。

電源コードはすべてほどいて使用する。

発火・感電の原因。



アース接続

アースを必ず取り付ける。
故障や漏電時、感電の原因になります。アース工事は必ず電気工事店などに依頼してください。(工事費は本体価格に含まれません)



電源プラグを抜くときは、必ずプラグを
持って引き抜く。

発火・感電・故障の原因。

お手入れするときや長期間使わないときは電源プラグをコンセントから抜く。

外出するときや長期間使わないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください



◆本体の取り扱いについて



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・けがの原因。修理は弊社サポートセンターまでご相談ください。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。

やけど・けがの原因。

火気を近づけない。タバコや火のついたローソクなどを本体に近づけない。

火災の原因。

運転中、運転直後は絶対に庫内や食器、メッシュトレイに触れない。

やけどの原因。

運転中は本体に衝撃を与えない。

ショート・感電・発火・漏電の原因。

穴、隙間、開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない。

火災・感電・やけどの原因。

扉を開けたままにしない。

つまずき、けがの原因。



本体のお手入れは運転終了後、30分以上経過してから行う。

やけどの原因。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。

- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している

- ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い

- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする

- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

- ・本体が動作しない など

上記のような場合はすぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。

子どもが本製品で遊ばないように注意する。

やけど・けがの原因。



本体を水につけたり、水をかけたりしない。

ショート・感電の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



業務用として使用しない。

本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担がかかり、故障の原因。

操作パネルに磁気のあるものを近づけない。

誤作動の原因。

排気口から出る湯気や排水ホースからの排水に触れない。

やけどの原因。

運転中に本体を動かしたり、傾けたりしない。

水もれの原因。

テレビやラジオなどの電気製品は食器洗い乾燥機の近くで使わない。

画像の乱れや雑音の原因。

運転中に扉を開ける場合は、開始 / 停止ボタンを押して、運転が停止したことを確認する。また高温の庫内・メッシュトレイ・湯気・食器などに十分注意して開ける。

やけど・けが・故障の原因。



扉を開けるとき、扉の上に重いものを載せない。

落下してけが・故障の原因。

本体の上に乗ったり物を置いたりしない。

落下・破損によるけがの原因。

開いた扉や本体を強く押さない。

転倒・落下によるけが・破損の原因。

食器がはみ出た状態で扉を閉めない。

扉が変形し、熱湯や水が飛び出しやけどの原因。



扉を開閉するときは、指を挟まないように注意する。

けがの原因。

分岐水栓使用時、運転終了後は分岐水栓を閉める。

水もれの原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

使用上のお願い



台所用洗剤や重曹を使用しない。

台所用洗剤が付いた食器は、洗い流してから入れてください。重曹を使うと故障の原因。

お湯を使用しない。

お湯をタンクに入れると故障の原因。また本製品は給湯器に接続しないでください。

食器洗浄以外の用途には使わない。

故障の原因。

お手入れの際は有機溶剤（ベンジン、シンナー、石油等）、薬品類（漂白剤、消毒液等）、研磨剤は使用しない。

ひび割れ・感電・引火の原因。



付属品は必ず専用のものを使う。

異なる製品の付属品を使用すると、付属品の破損・本製品の故障の原因。

使用していないときは扉を閉める。

設置場所によっては、手が当たったりつまずく原因。

食器洗い乾燥機専用洗剤を使用する。

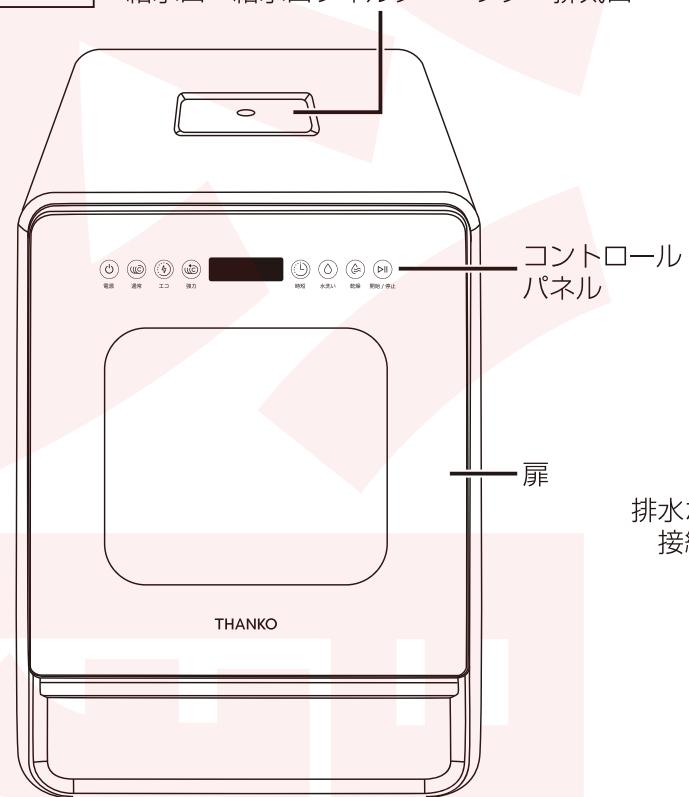
台所用洗剤などを使用すると泡が大量に発生し、水もれや故障の原因。

ナイフや先の尖ったものは、尖っている方を下向きに入れるか、横に寝かせて入れる。

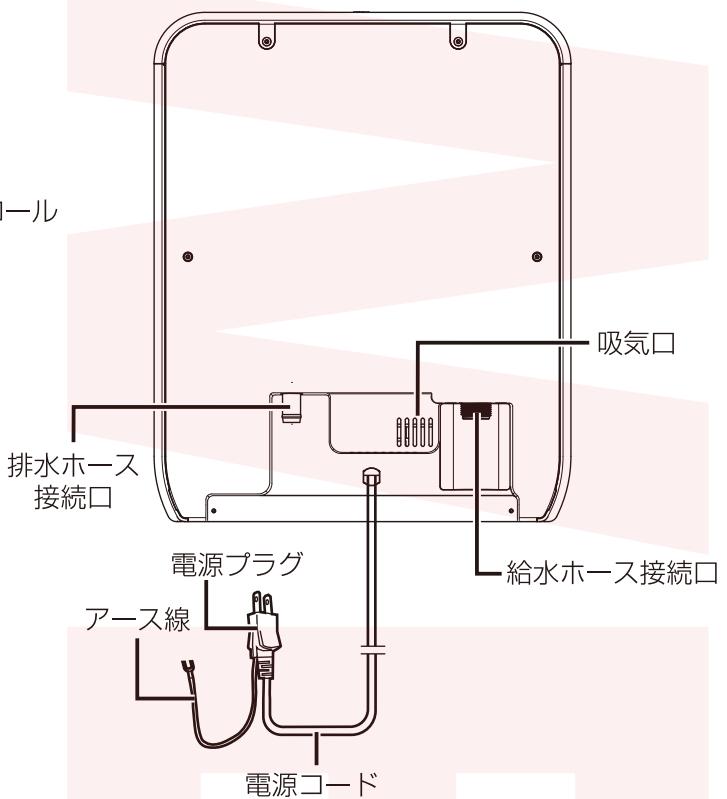
けがの原因。

セット内容・各部名称

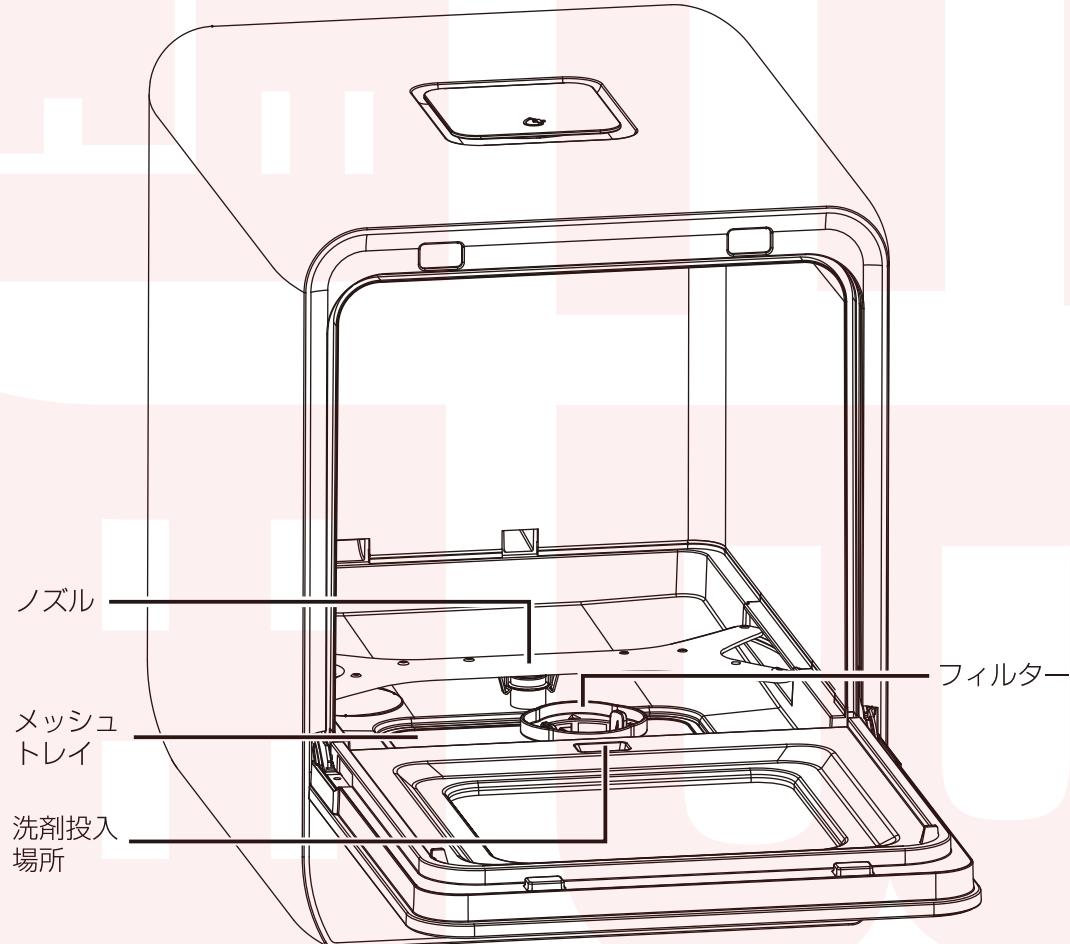
正面



背面

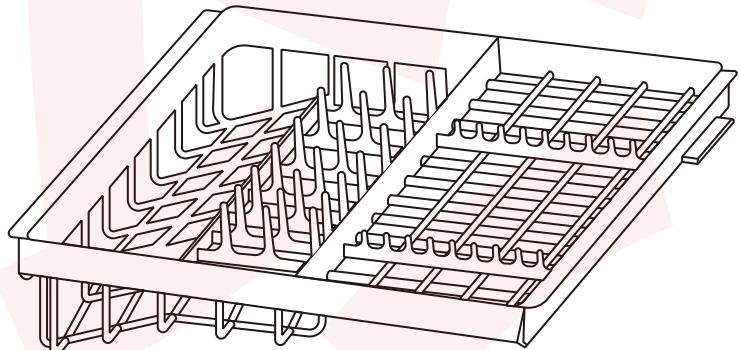


庫内

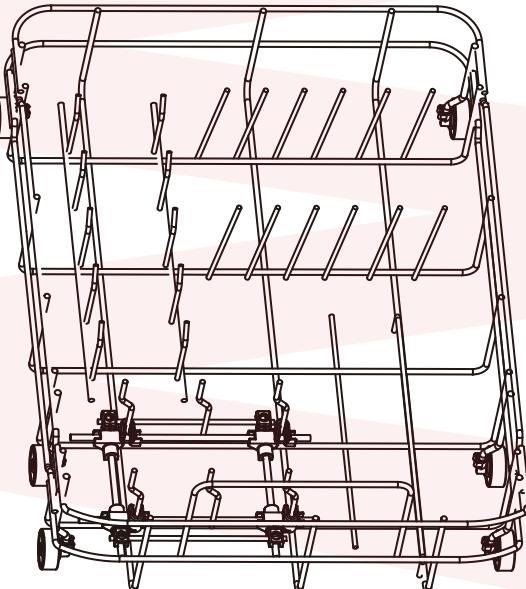


セット内容・各部名称

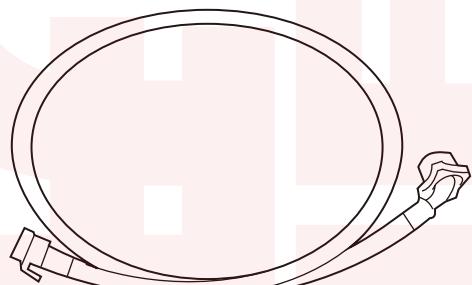
付属品



上部トレイ



下部トレイ

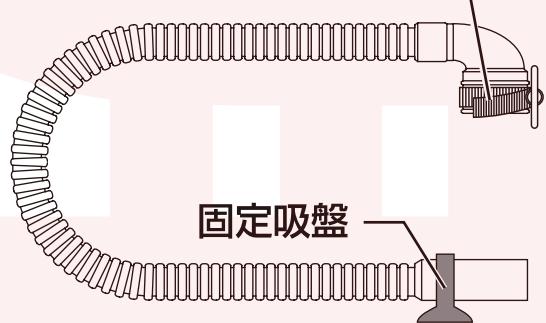


給水ホース

ホースクリップ

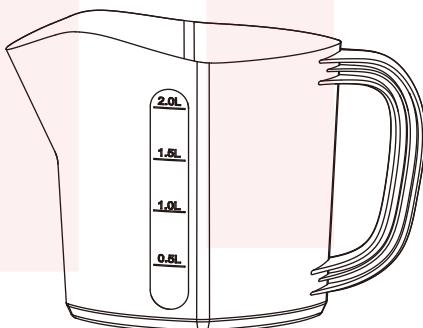


排水ホースに取り付けられて
いますが、輸送の際
外れている場合があります。



固定吸盤

排水ホース

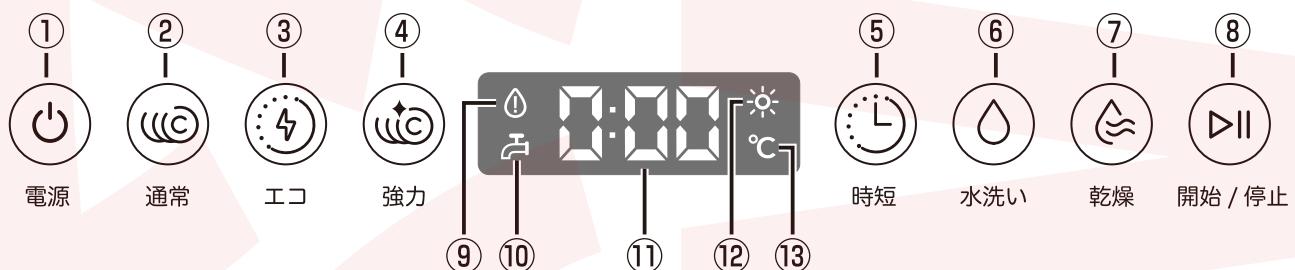


給水カップ

内部タンクに約4.5L入れ
ると満水になります。給水カ
ップの一一番上のライン(2L)
まで入れると、約2.25回で
満水になります。

セット内容・各部名称

コントロールパネル



| | | | |
|---|------------|---|---------------|
| ① | 電源ボタン | ⑧ | 開始/停止ボタン |
| ② | 通常洗浄モードボタン | ⑨ | 給水ランプ |
| ③ | エコモードボタン | ⑩ | 分岐水栓ランプ |
| ④ | 強力洗浄モードボタン | ⑪ | 時間/温度表示ディスプレイ |
| ⑤ | 時短モードボタン | ⑫ | 乾燥ランプ |
| ⑥ | 水洗いモードボタン | ⑬ | 温度ランプ |
| ⑦ | 乾燥モードボタン | | |

●タッチパネルについて

コントロールパネルは「タッチパネル式」となります。ボタンに触ると反応します。
ボタンを強く押し込んでも反応しません。

コントロールパネルの操作を行う際は、ボタンに軽く触れてください。
ボタンの反応が悪い場合は、指先を保湿した後触れてください。指先が乾いた状態
だと反応しにくくなります。

●庫内の水分について

検品時に水を入れてテストをしており、庫内に水分が残っている場合があります。使
用に問題はありませんが、気になる場合は乾燥モードで乾燥後にご利用ください。

据え付け

本製品は以下の説明に従い、正しく設置してください。

本書に記載のとおりに設置・据え付け・試運転・点検を行わなかった場合、事故や障害が生じても当社は一切の責任を負いません。

設置場所

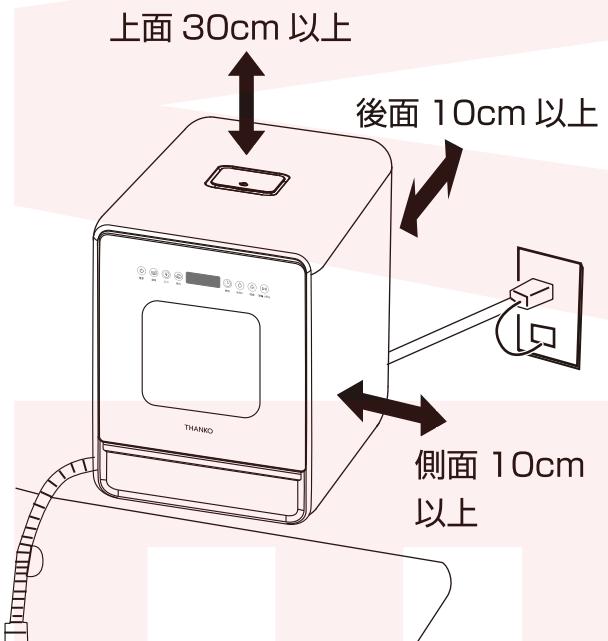
本製品はキッチンのワークトップなど、水平で安定し、振動しない場所に設置してください。

扉が正常に開き、問題なく操作できるだけの空間を確保してください。

給水カップを使用しての給水の場合、給水口から問題なく給水できるだけの空間を確保してください。

給水口 / 排水口は塞がないでください。
排気風が上に抜けるように後面上部は塞がないでください。

排気風が当たる場所には熱害により変色や変形するものを置かないでください。



⚠ 警告

ガスコンロなどの熱源から 15cm 以上離す。(火災の原因になります。)

⚠ 注意

冬場に凍結するおそれがある場所(室温0°C以下)に置かない。

周囲にできる限り物がない所に置く。(本体から出る水蒸気によって、結露することがあります。)

熱源から離し、直射日光の当たらない所に設置する。(変色・変形・破損の原因。)

設置場所を移動する際は、本体の水抜き (→ P.28 強制排水の仕方) を行ってから移動してください。移動の際に水もれする可能性があります。

据え付け アース・電源の接続

アース・電源の接続

万一の漏電時の感電事故を防ぐため、アースは取り付けてください。

漏電遮断器の取り付けもおすすめします。

アースを取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。

設置場所の変更や転居の際には、アースを取り付けてください。

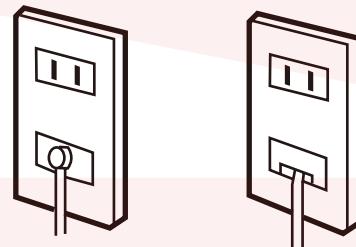
アースの U 字部分がコンセントなどに触れないよう注意して接続してください。

(ショート、故障の可能性 / サポート保証対象外)

1 アースを取り付ける。

アース端子付きコンセントがある場合

アース先端をアース端子に差し込んで固定してください。



アース端子付きコンセントがない場合

アース工事をしてください。

※電気工事士の有資格者が D 種（第 3 種）接地工事をするように、法令で定められています。

※弊社ではアースの取り付け工事や関連するご案内は行っておりませんので、お近くの電気工事業者にご相談ください。

！ 注意

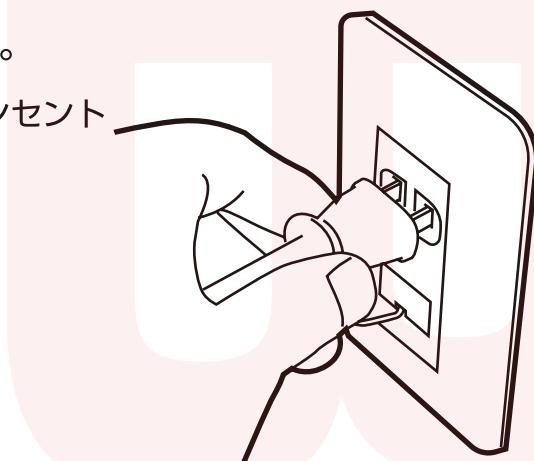
次のようなところには、アースを接続しない。（法令などで禁止）

ガス管、電話線、避雷針、電話線、蛇口

水道管は途中から塩化ビニール管になっているところが多いため避けてください。

2 電源プラグをコンセントに差し込む。

電源は交流 100V、定格 15A 以上のコンセントを単独で使ってください。



据え付け

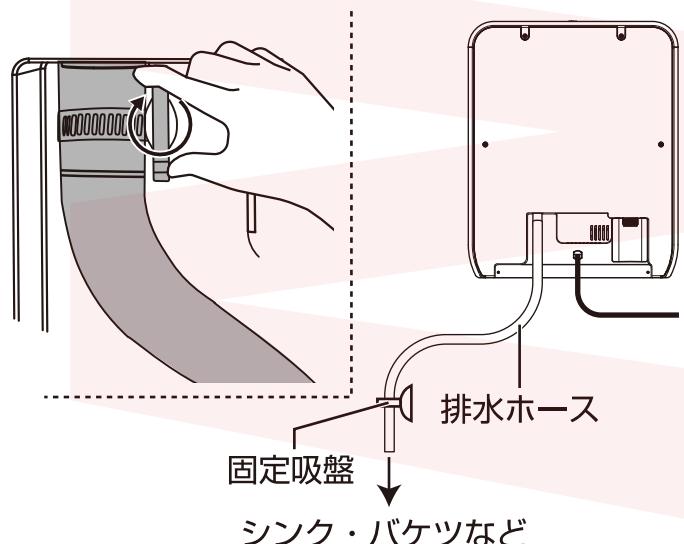
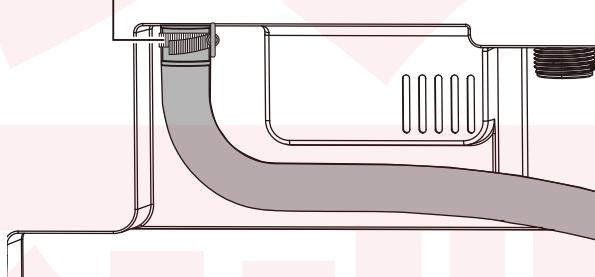
排水ホースの取り付け

排水ホースの取り付け

●排水ホースの取り付け

排水ホースにクリップを通して、本体に取り付け、クリップのネジを回して固定します。

ホースクリップ

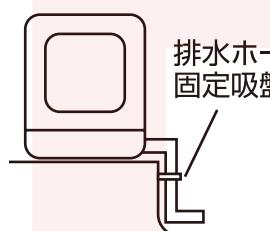


●排水先について

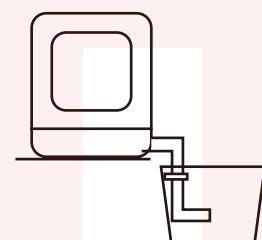
排水ホースの先端は、本体の設置面よりも低くしてください。

排水ホースが長すぎる場合は、ハサミなどで余分な部分をカットしてください。

シンクに排水する場合

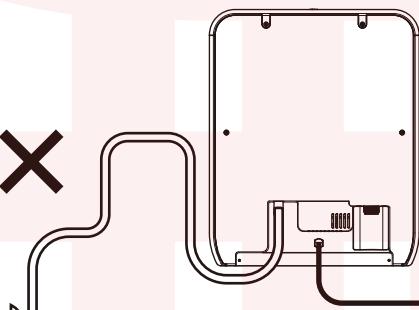


バケツに排水する場合

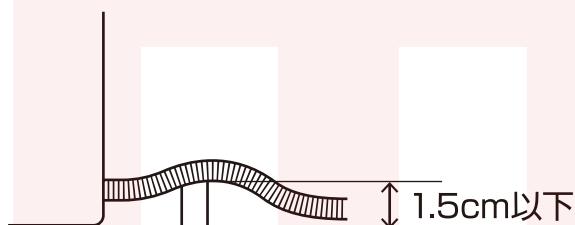


⚠ 注意

- 排水ホースは途中で高低差（湾曲）が出ないよう設置してください。
- 試運転を行い漏れがないか確認してください。



湾曲＆ホース途中に高低差がないように設置する



敷居などで、排水ホースが高くなると排水できないことがあります。

据え付け 給水ホースの取り付け

分岐水栓使用時の給水ホースの取り付け

⚠ 注意

本製品は給湯機に接続しないでください。

分岐水栓を使用する場合、水道の水圧が 0.04MPa ~ 1 MPa の範囲であることを確認してください。範囲外の水道で使用すると、故障の原因になります。

※給水カップで給水する場合は、排水ホースの取り付けのみ行い、給水ホースキャップは外さずに付けたままでご利用ください。

1 分岐水栓を取り付ける。

分岐水栓の取り付けについては、分岐水栓販売店または施工業者へお問い合わせください。分岐水栓の種類についてや、取り付けに関する問い合わせは弊社サポート対象外です。

2 給水ホース接続口のキャップを外す。

本体の給水ホース接続口に付いている、半透明のキャップを外します。

(※キャップは本体移動時などに取り付けるため、大切に保管してください)

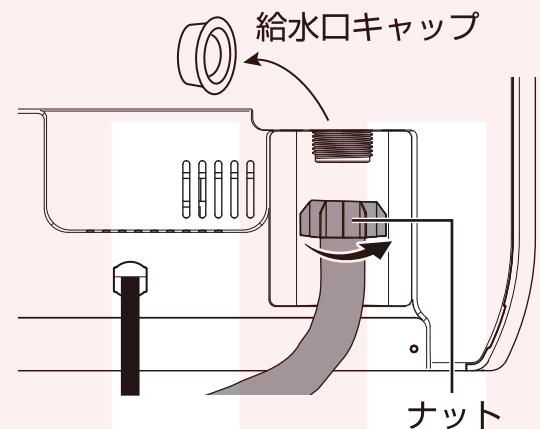
3 給水ホースを本体に接続する。

給水ホース接続口に給水ホースを取り付けます。給水ホースのナットを回し、給水ホースを奥までねじ込んでください。

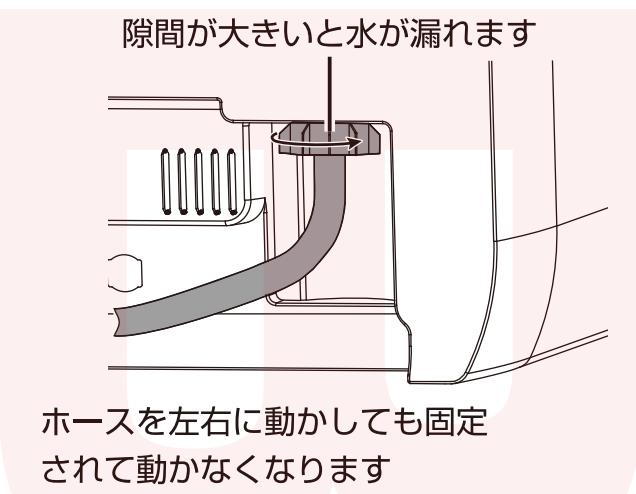
取り付けが固い場合には、レンチ（別途ご用意ください）などを利用してねじ込んでください。

隙間があり過ぎると水が漏れますので、右図と同様な状態になるまでナットを回してください。

※ナットが確実に締められていると、ホースを左右に振っても、固定されて動かなくなります。動く場合は、締め付けが弱い可能性があります。



閉めにくい場合はレンチ（別売）を使用してください。

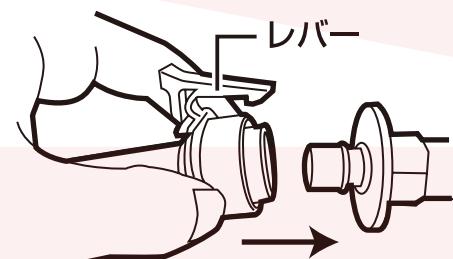
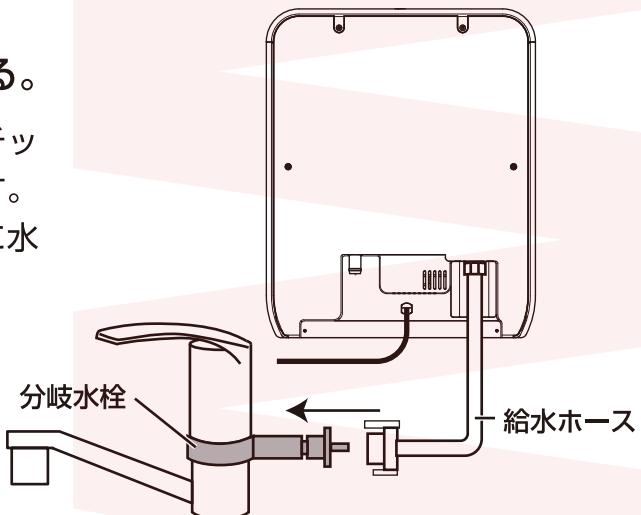


据え付け 給水ホースの取り付け つづき

4 分岐水栓に給水ホースを接続する。

給水ホースの先端を、分岐水栓にカチッと音がするまで押し込んで接続します。
※接続後は分岐水栓を開き、接続部に水漏れがないことを確認してください。

※給水ホースを分岐水栓から取り外す際は、給水ホースのレバーを押しながら外してください。



5 試運転を行う。

給水後「スピードモード」で運転してください。
給水・排水ホース接続部などに水漏れがないか確認してください。

⚠ 注意

本製品を使用しないときは、分岐水栓を閉めてください。水もれの原因となります。

(分岐水栓使用時)

ホースが消耗・破損した場合は、ホームセンターなどで市販のホースをお買い求めください。

給水ホースは必ず付属の新品を取り付け、古いものは使用しないでください。水漏れの原因となります。

分岐水栓を使用しない場合、給水口キャップを外さないでください。水漏れの原因となります。

給水ホースや排水ホースを外した時は、必ず給水口キャップを取り付けてください。

ご使用になる前に

洗えないもの

⚠ 注意

●強化ガラス製のもの

強化ガラス製の食器などは、洗浄中に粉々になって破片が飛び散り、けがの原因になります。

●飛ばされやすい軽いもの

プラスチックのスプーンやふた、発砲スチロール容器、ふきん、スポンジ、哺乳瓶の吸い口など軽いものは水圧で飛ばされて変形や破損の原因になります。

●熱に弱いもの

- 耐熱 90℃未満、および耐熱表示のないプラスチック容器（耐熱 75℃以上のプラスチック容器は洗うことができます。）

●割れやすいもの

傷のついたガラス容器
ひびの入った食器
木製の柄の付いたなべ、包丁など

●変色しやすいもの

銀製、洋銀製食器など
アルミ製、銅製のなべや食器
木（竹・籐）製食器、上絵付けの食器
クリスタルガラス

●その他

鉄製フライパンなど錆びるおそれがあるもの
フッ素加工のフライパンなどで表面に傷のあるもの
瓶やとっくり
食器洗い乾燥機専用洗剤に洗えないものとして記載があるもの

※上記に記載のない食器については、販売店や製造メーカーにお問い合わせください。

洗う前の準備

1 食べ残しなど、故障の原因になるものを取り除く。

輪ゴムやつまようじ、魚の骨などの固いもの
再付着するような、ごまなどの細かい残さ
においが取れにくい魚の皮など
油のかたまりなどのひどい汚れ

2 きれいに落ちないものをスポンジなどでこすり落とす。

なべの焦げ付き
食器の焦げ付き、こびり付き
はしのこびり付きなど

※プラスチック容器に付いた食品の色や定着した茶渋などの汚れは落ちないことがあります。

洗剤の入れ方

●食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。

食洗機専用洗剤であれば、液体、粉末、ジェル、タブレット問わず使用可能です。ご使用前に食器洗い乾燥機専用洗剤に記載された、安全上と使用上の注意もご確認ください。

●台所用洗剤や重曹を使用しないでください。

泡が立ちすぎるため、少量でも付着していると故障の原因になります。食器の予洗いで通常の食器用洗剤・台所用洗剤を利用した場合は、十分にすすいでから食洗機に入れてください。

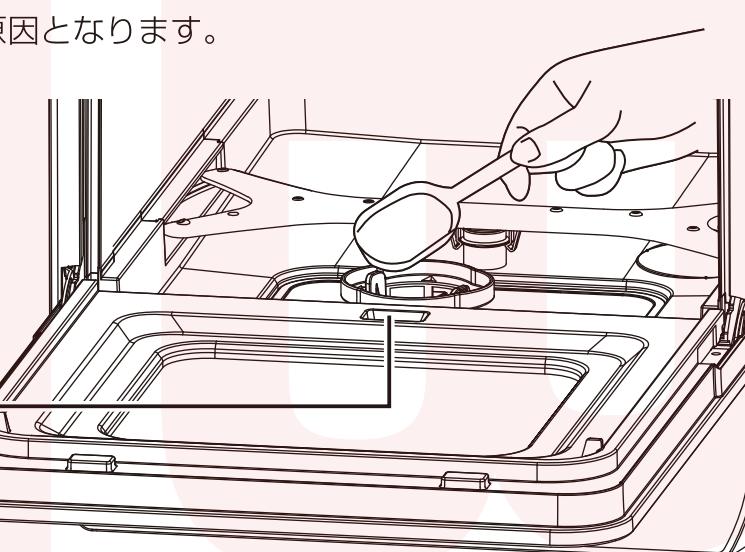
●開けた扉に荷重をかけないでください。

開けた扉を下に押したり、食器の入ったトレイを引き出しそすぎたり、引き出したトレイに過度な重いものを載せたりしないでください。本体が転倒・落下して事故・けが・破損の原因となります。

洗剤は、右図の洗剤投入場所に入れてください。洗剤の使用量は洗剤の説明書を参照してください。

洗剤使用量目安：約10g

洗剤投入場所



使い方

食器の入れ方

ノズルの噴射水が当たるよう、食器の汚れた面をノズルの方向に向けて入れてください。
コップや湯のみは下向きに入れてください。

はしやスプーン、ナイフ、フォークは上部トレイに入れてください。

下図のように食器を入れると、食器が21点(小物類除く)入ります。

大皿…3点 中皿…3点 小皿…3点 小鉢…3点 茶碗…3点 汁碗…3点

コップなど…3点 小物類(はし、スプーン、フォークなど)

※イラストは一例です。食器の形状などによりセットできない場合があります。

上部トレイ例

小鉢

フォーク

スプーン

はし

下部トレイ例

茶碗

汁椀

小皿

汁椀

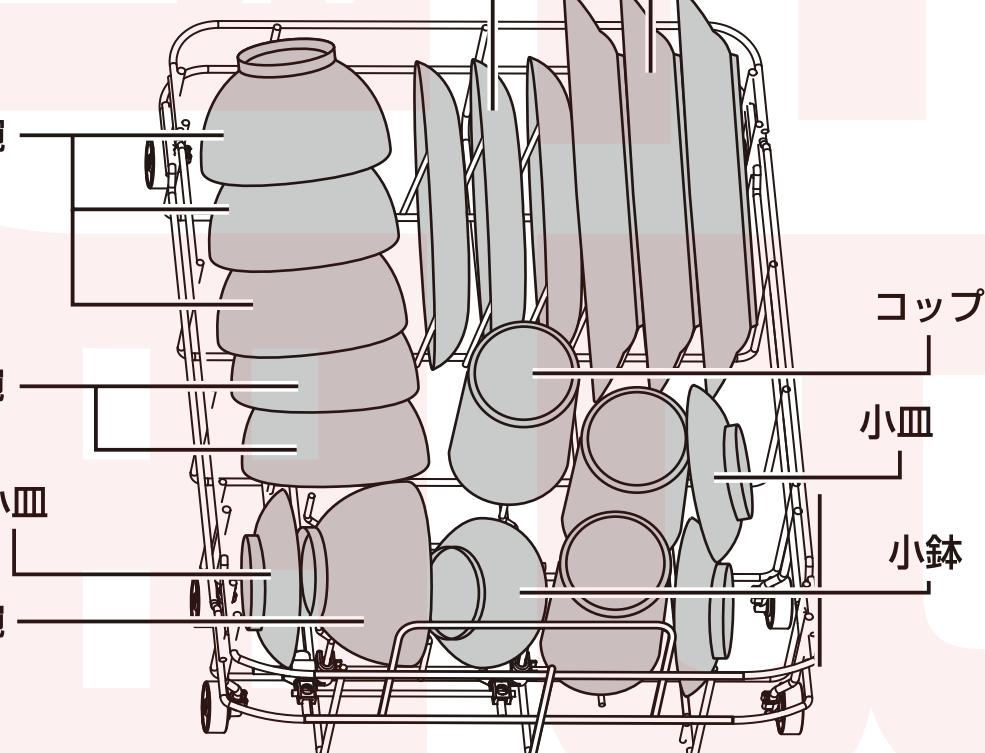
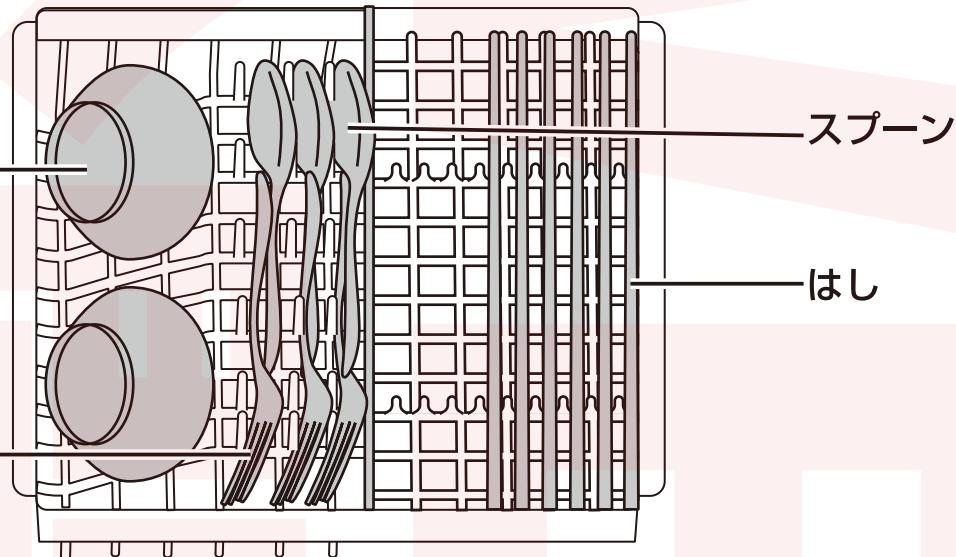
中皿

大皿

コップ

小皿

小鉢

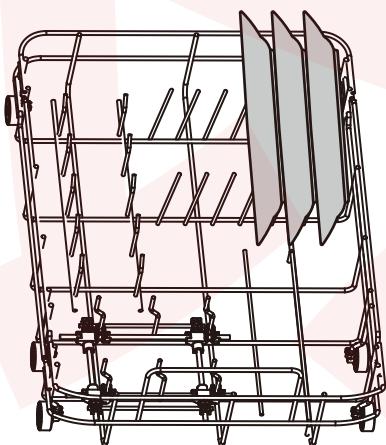


使い方

食器の入れ方 つづき

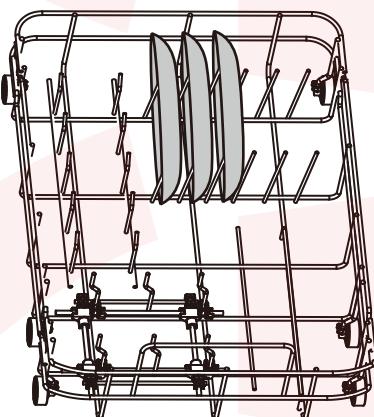
大皿

直径 23.5cm 以下



中皿

直径 17cm 以下



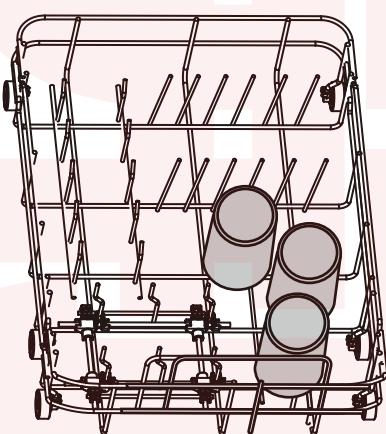
小皿

直径 12cm 以下



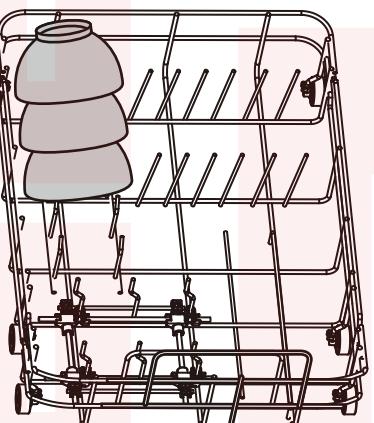
コップなど

直径 6cm 以下
高さ 11cm 以下



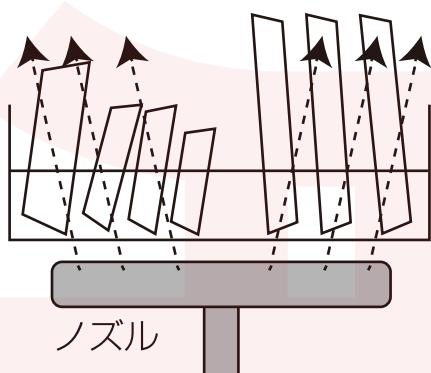
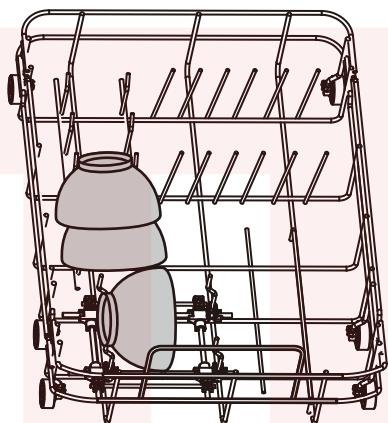
茶碗

直径 12cm 以下

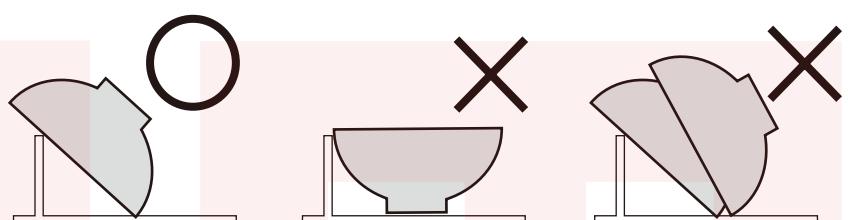


汁椀

直径 12cm 以下



食器は汚れた面を下に向け、ノズル噴射水が届きやすい角度で置いてください。食器がノズルに当たっていないか確認してください。



食器が隙間なく重なっていると、噴射水が届かないため十分な洗浄ができません。噴射水が当たるように隙間を開けてください。

食器の置き方や量により、汚れの落ち具合が変わることがあります。その場合は食器の置き方を調整してセットしてください。

使い方

洗浄モードを選ぶ

使用用途や汚れ具合などによって、5つの洗浄モードから選んで洗浄できます。

洗浄モードは【洗浄】→【すすぎ】→【高温乾燥】をセットとして行います。

※水洗いモードは洗浄のみ、乾燥モードは高温乾燥のみ行います。

| モード | こんなとき | 洗浄・すすぎ | 高温乾燥 |
|---|--|----------------------------------|------|
|  通常 | 食後すぐに洗うときや通常のご使用時 | 約58分 洗浄：約55℃ すすぎ：約68℃ | 60分 |
|  エコ | 食後すぐに洗うときや、低い温度で洗いたいとき | 約88分 洗浄：約43℃ すすぎ：約57℃ | 60分 |
|  強力 | 【強力モード(短押し)】食後から時間が経過したものや調理器具などを洗浄するとき | 約78分 洗浄：約55℃ すすぎ：約55℃/約75℃ | 60分 |
| | 【超強力モード(長押し)】強力モードよりも運転時間が長いモード。よりしっかり洗いたいとき | 約98分 洗浄：約55℃ すすぎ：約55℃/約75℃ | 60分 |
|  時短 | 汚れが軽いもの、つけおきや水洗い後のものを洗うとき。他のコースに比べて運転時間が短いため、油汚れのあるものは汚れが完全に落ち切らない場合があります。 | 約28分 洗浄：約50℃ すすぎ：約62℃ | 60分 |
|  水洗い | 洗浄だけのモード。食器を更に水ですすぎたい場合や、野菜クズが出ない・泥が付着していない野菜や果物などを水洗いしたいとき | 約19分 洗浄：常温 すすぎ：なし | なし |
|  乾燥 | 乾燥モード（最高75℃+送風乾燥） | なし | 60分 |

※モード選択時はディスプレイには「洗浄 + すすぎ」の時間が表示されます。

※洗浄コースの実際の運転時間は、給水される水の温度などによって変わります。

●庫内循環乾燥について

庫内循環乾燥は、高温乾燥終了後に送風を行い、庫内を換気する機能です。90分ごとに15分間送風を行い、72時間継続します。庫内循環乾燥時はモード選択などのボタン操作を受け付けません。

途中で止めたい場合は、乾燥モードボタンを押して停止してください。

洗浄開始後に乾燥モードボタンを1度押すと乾燥モードボタンが点滅し、庫内循環乾燥が7日継続に変更されます。再度乾燥モードボタンを押すと乾燥モードボタンが消灯し、庫内循環乾燥をオフにできます。

●予約運転について

洗浄モードを選択した後、乾燥モードボタンを長押しすると、ディスプレイに時間(1H~24H)が表示されます。乾燥モードボタンを押す毎に時間が変わります。運転開始したい時間が表示されている状態で開始/停止ボタンを押すと、開始時間を予約できます。

使い方

給水する

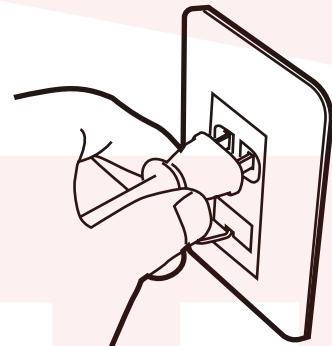
洗浄・すすぎに必要な水量(約 4.5L)を給水してください。付属品の給水カップで内部タンクに水を入れます。内部タンクに必要水量が給水されるとチャイムが鳴ります。

⚠ 注意

- 必ず本製品の使用直前に内部タンクに給水してください。(タンク内のカビ・ぬめりの原因)

1 電源プラグをコンセントに差し込む 12ページ ➔

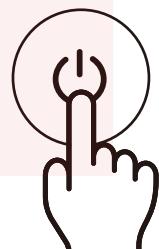
全てのランプ・ボタンが点灯した後、電源ボタンが点滅します。**(スタンバイ状態)**



2 電源ボタンを押す

電源ボタンを長押しすると、電源が入り最後に使用したモードのボタンが点灯します。

※この状態で放置しておくと、スタンバイ状態(電源ボタン点滅)に戻ります。



コントロールパネルの各モードランプは運転中も点灯したままとなり、稼働が終了するとスタンバイ状態(電源ボタン点滅)に戻ります。

※スタンバイ状態は仕様です。本製品側でオフにすることはできません。就寝時など点滅が気になるようでしたら運転終了後、動作が完全に停止したことを確認してから電源ケーブルを抜いてください。

使い方

給水する つづき

3 給水する。

● 給水カップで水を入れる場合

給水口のフタを開け、チャイムが鳴るまで（給水ランプが消えるまで）給水口にゆっくり水を注いでください。付属の給水カップで約4.5L（2L線で約2.25回）水を入れると満水になります。※2.25回でチャイムが鳴らない場合は、チャイムが鳴るまで水を少しづつ追加してください。



⚠ 注意

ご使用前に必ず満水まで水を入れてください。

満水以上水を入れないでください。水があふれて故障の原因となります。

お湯を入れないでください。故障の原因となります。

必ず水道水を使用してください。ミネラルウォーターなどは使用しないでください。

給水口フィルター（→P.29 給水口フィルターの外し方）を必ず取り付けた状態で給水してください。

● 分岐水栓から給水する場合

分岐水栓を開けてください。

分岐水栓から給水する場合は、満水のチャイムは鳴りません。

分岐水栓の使い方は、分岐水栓に付属している取扱説明書などをご確認ください。（弊社サポート外となります）

使い方

食器を洗う / 乾燥させる

1 扉を開けて、食器洗い乾燥機専用洗剤を入れる。

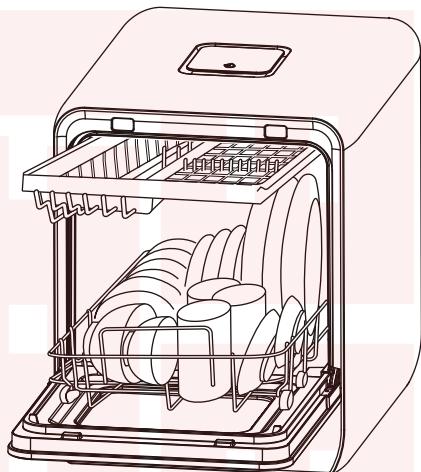
17 ページ

⚠ 注意

食器洗い乾燥機専用洗剤以外は入れないでください。

扉と本体の隙間に指を入れないでください。扉の開閉時に指がはさまれ、けがの原因になります。

2 上下トレイに食器をセットして庫内に入れ、扉を確実に閉める。



※庫内のLED ライトは、扉を閉めてしばらくすると消灯します。

3 洗浄モードを選ぶ。

20ページ

お好みの洗浄モードボタンを押して、洗浄モードを選択します。

選択したモードのアイコンが点灯します。

エコ・水洗い以外のモード選択時、自動で庫内循環乾燥がオンになります。不要の場合は乾燥モードボタンを押して、乾燥モードボタンを消灯させてください。

※水洗いモード選択時は庫内循環乾燥をオンにできません。



電源



エコ



強力



※洗浄+すすぎ時間
(乾燥時間除く)



時短



水洗い



乾燥



開始 / 停止

点灯時：庫内循環乾燥オン
消灯時：庫内循環乾燥オフ

使い方

食器を洗う / 乾燥させる つづき

4 開始 / 停止ボタンを押して洗浄を開始する。

④ 開始 / 停止ボタンを押すと、洗浄を開始します。

内部タンクの水が満水ではない場合、給水ランプと分岐水栓ランプが赤に点灯してチャイムが鳴り、洗浄を開始できません。必ず内部タンクを満水にした状態で開始してください。

運転中はディスプレイがタイマー表示となり、洗浄・すすぎの残り時間を確認することができます。洗浄・すすぎ終了後はチャイムが鳴って、乾燥モードに移行し、ディスプレイ表示は乾燥の残り時間に変わります。



高温乾燥・庫内循環乾燥時に点灯



一時停止する

④ 開始 / 停止ボタンを押すと、運転が一時停止します。再度 ④ 開始/停止ボタンを押すと運転を再開します。

※洗浄開始後にモードの変更はできません。

※運転自体のキャンセルはできません。

※モード途中で電源を入れ直してモード変更を行うなどすると故障の原因となります。

⚠ 注意

洗浄中は運転が終了するまで扉を開けないでください。水が飛び散る可能性があります。

5 運転終了後、食器を取り出す。

運転終了後、トレイをゆっくり引き出し、手前から食器を一つずつ取り出してください。（運転終了後のお知らせはありません）

※食器が乾いても扉や庫内などに水滴が残りますが、故障ではありません。

水滴が気になる場合は、ふきんなどで拭き取ってください。

●水洗いモードの場合

運転終了後スタンバイ状態に戻ります。

●庫内循環乾燥オンの場合

乾燥モード終了後、庫内循環乾燥モードになり、ディスプレイに「72H」が表示され、送風運転が 72 時間稼働します。庫内循環乾燥モードを途中で中止したい場合は、乾燥モードボタンを押して停止してください。



お手入れ

フィルターとメッシュトレイ

⚠ 注意

お手入れは電源を切って必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れは運転終了後、庫内が常温になっていることを確認してから行ってください。
高温部に触るとやけど・けがの原因になります。

本体に水やお湯をかけたり、庫内に直接水やお湯を入れたりしないでください。水漏れ
や内部に水が入るなどして、故障の原因になります。またこれらによって修理が必要と
なった場合、保証期間内でも保証の対象外となりますのでご注意ください。

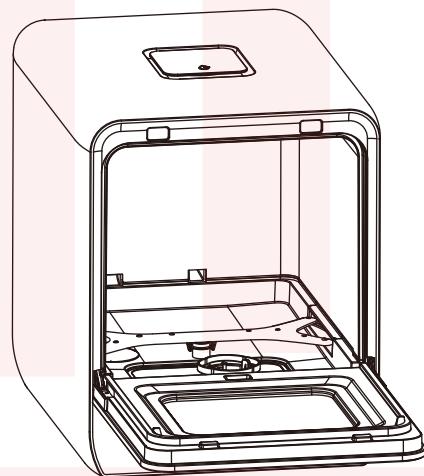
お手入れ後に給水・排水ホースの接続が緩んでいる場合は、しっかり取り付けてください。

フィルターとメッシュトレイ

フィルターは食器から取り除いた残さが溜まりますので、メッシュトレイ
と合わせて毎回お手入れをしてください。フィルターが詰まると洗浄効果が
落ち、におい移りなどの原因となります。

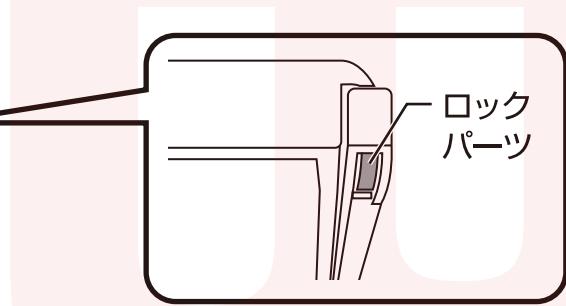
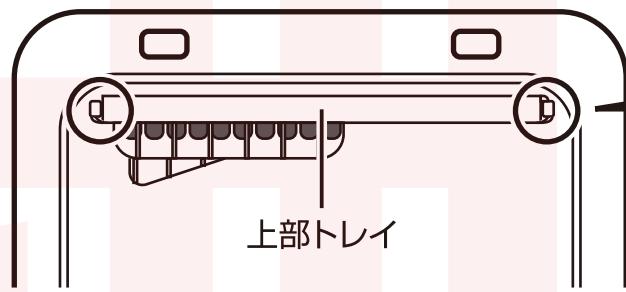
1 上下トレイを取り出す。

扉を開き、上下のトレイを引き出して
外します。



上部トレイの引き出し方

上部トレイ両端（下図丸印）のロックパーツ(2箇所)を押しながら上部トレイを引
き出してください。

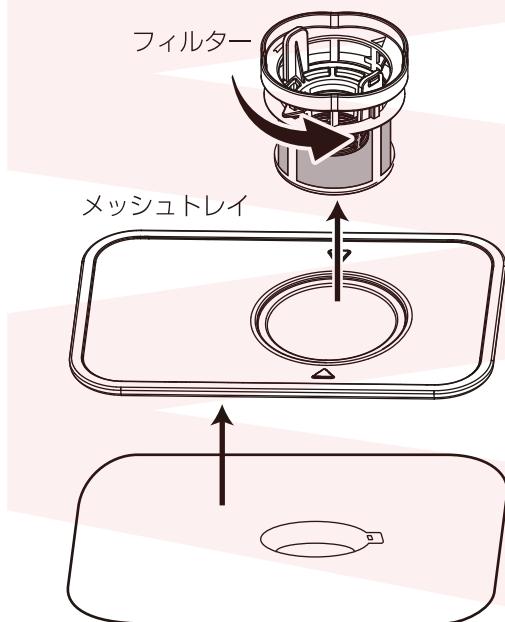


お手入れ

フィルターとメッシュトレイ つづき

2 フィルターを取り外す。

フィルターを反時計回りに回し、上に引き上げます。

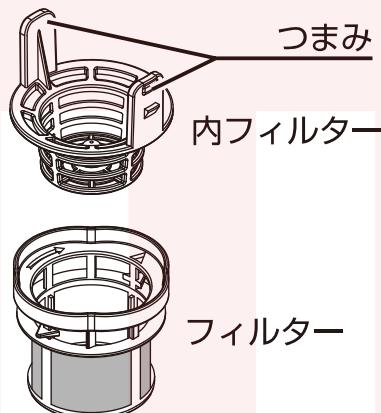
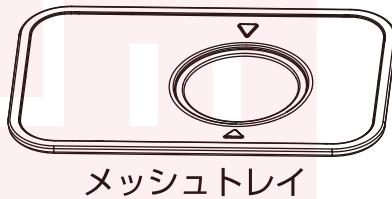


3 メッシュトレイを取り外す。

上に引き上げて取り外します。

4 フィルター内の残さいを捨て、フィルター・内フィルターとメッシュトレイを流水で洗う。

フィルターには更に内フィルターがあります。内フィルターのつまみを内側に押しながら内フィルターを引き出して洗ってください。
洗った後は水気を拭き取り、乾かしてください。

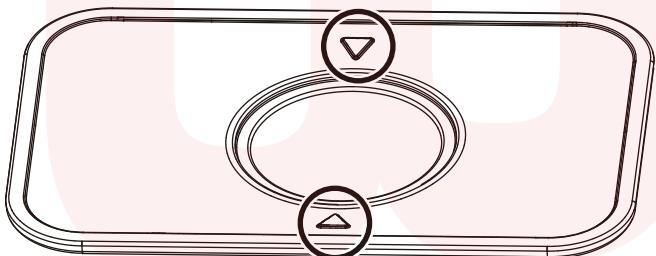
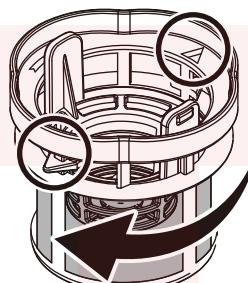


5 メッシュトレイにフィルターを取り付けて本体に戻す。

フィルターに内フィルターをカチッと手応えがあるまで押し入れます。

メッシュトレイを本体に戻し、フィルターを取り付けます。メッシュフィルターの△とフィルターの△の位置が合うようにフィルターを回します。

しっかりと取り付けられていることを確認してください。

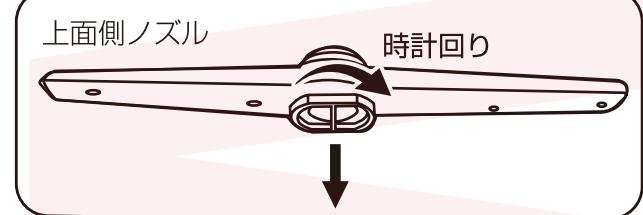


お手入れ ノズル

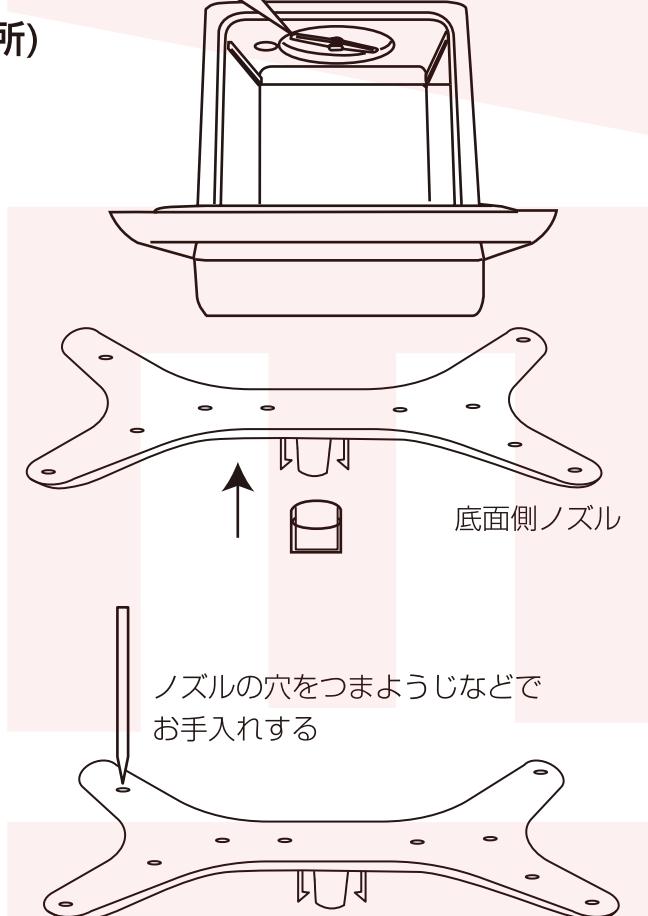
ノズル

ノズルは月に1回以上、汚れに応じてその都度清掃してください。残さいなどが詰まると洗浄効果が落ちる原因となります。

- 1 上下トレイを取り出す。
扉を開き、上下のトレイを引き出して外します。



- 2 ノズルを取り外す。上1箇所/下1箇所
上面のノズルは、ノズルの真ん中のつまみを下から見て時計回りに回し、ノズルごと下に引き抜くと外れます。
底面のノズルは、上に引き抜いて取り外します。



- 3 ノズルを流水で洗う。
流水で残さいなどを洗い流してください。つまようじなどを使用し、ノズルの穴の中もお手入れしてください。

- 4 ノズルを本体に戻す。
上面側ノズルは、下から見て反時計回りにつまみを回して取り付けます。
底面側ノズルは、庫内底面にノズルをまっすぐ下に押し込んで取り付けます。

お手入れ

本体

本体

本体は定期的にお手入れしてください。

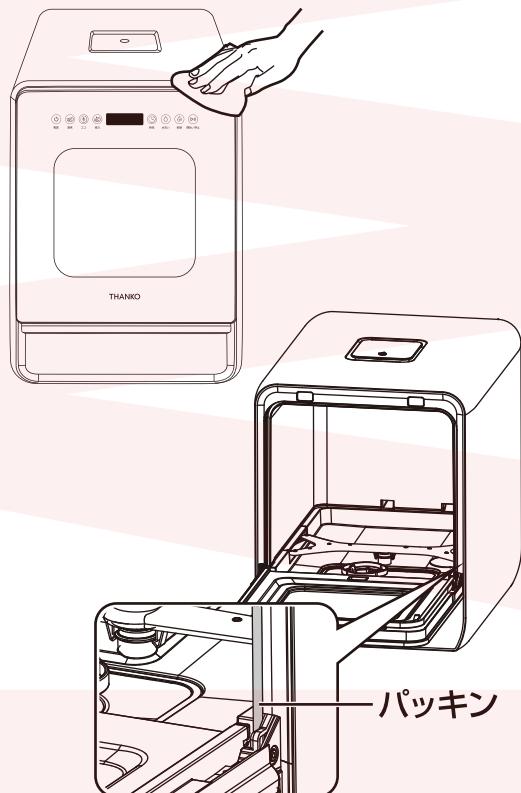
扉(窓)・パッキン・本体外側は、よく絞ったやわらかい布で拭いてください。その後やわらかい布でから拭きしてください。

ノズルの噴射水が直接当たらない庫内および扉の下部付近は、トレイを取り出してから、よく絞ったやわらかい布で拭いてください。

庫内の汚れが目立つ場合は、食器洗い機専用クリーナー(市販品)でお手入れしてください。

本体や接続ホース下部は、油汚れを防ぐため、よく絞ったやわらかい布で拭いてください。

お手入れの際は有機溶剤(ベンジン、シンナー、石油等)、薬品類(漂白剤、消毒液等)、研磨剤は使用しないでください。



定期的に空運転を行ってください

排水路や内部の残さを取り除いたり、内部清掃のために、定期的に空運転を行ってください。この清掃が不十分な場合、排水経路にゴミなどが沈殿・蓄積し、洗浄力や排水、噴射機能に影響が出る可能性があります。

フィルター・上下ノズル・トレイなども全て外し、庫内を空にした状態で強力洗浄モードで空運転してください。月に1~2回は食器洗い機専用クリーナー(市販品)を使ってお手入れしてください。

強制排水の仕方

スタンバイ状態(電源ボタンが点滅状態)で、電源ボタン+乾燥モードボタンを長押しするとタンク内の水も排水されます。

本製品を引っ越しなどで移動させる場合は、タンク内の水を排水してから移動させてください。

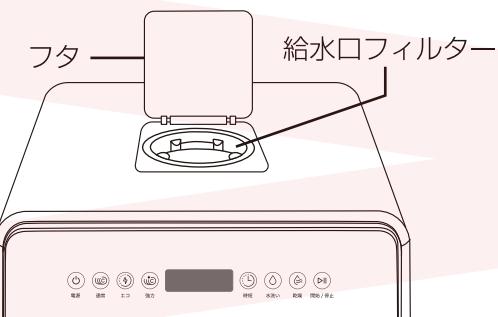
お手入れ

その他

給水口フィルターの外し方

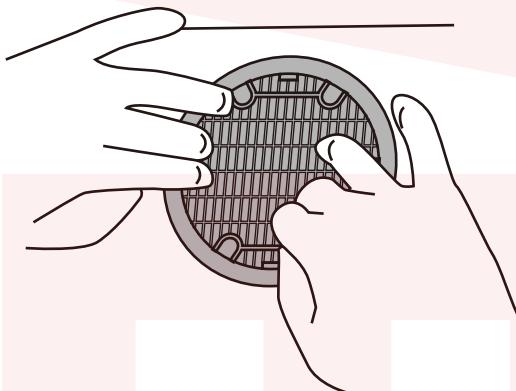
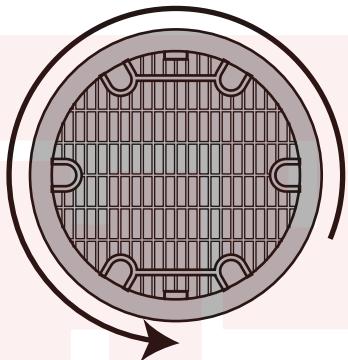
給水口のフタを開けると、給水口フィルターがあります。フィルターを反時計回りに回すと外れます。
取り外しにくい場合は、ゴム手袋を着用してください。

1 給水口のフタを開ける



2 給水口フィルターの内側に手を置き、反時計回りに回します。

※取り外しにくい場合は、ゴム手袋を着用してください。



給水口フィルター

製品使用後は給水口やフィルターなど、濡れたまま長時間放置しておくとカビやぬめりの原因となりますので濡れている箇所は拭いて水気を取ってください。

給水口フィルターを外し、ブラシなどでこすり洗いしてください。

給水口フィルターを外さないまま薬剤などを使用して掃除しないでください。

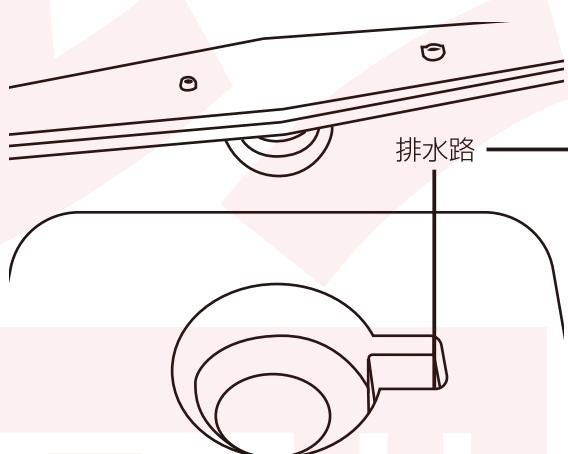
給水口フィルターは絶対に外したままにしないで下さい（内部タンクに物を落とされても取り出すことはできません・サポート保証対象外）

お手入れ

その他 つづき

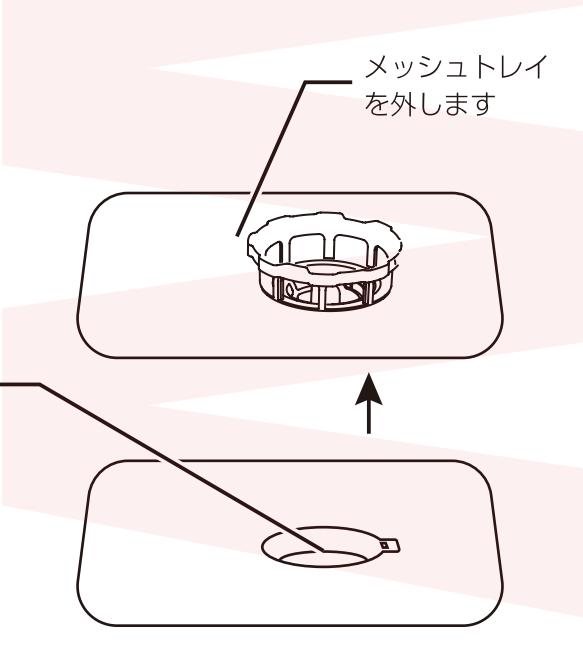
排水路の詰まり確認

排水路に物が詰まる場合があります。
定期的に排水路に詰まりがないか、確認してください。



ブラシなどでお手入れしてください。

メッシュトレイ
を外します



仕上がりが気になるとき

●汚れが落ちない

必ず食器洗い乾燥機専用の洗剤を使用してください。

食器洗い乾燥機専用の洗剤を汚れに応じて適切な量を入れてください。洗剤の量が足りないと汚れが落ちない場合があります。

ひどい油汚れは汚れが残る場合があります。食器洗い乾燥機専用洗剤を多めに入れて運転してください。

食器がトレイの底からはみ出していたり、食器を重ねて入れたり、食器を入れる向きが間違っていると汚れが落ちない場合があります。全ての食器にノズルの噴射水が届くように、食器を正しい向きで入れてください。

フィルターやノズルの目詰まりを確認してください。汚れがあったり、目詰まりを起こしたりしている場合は、お手入れしてください。またきちんとフィルター、ノズルが取り付けられているか確認してください。焦げ付きや油汚れなどがある場合は、事前にこすり落としてから入れるか、手洗いしてください。

スピードモードは洗浄時間が短いため、汚れをしっかり落としたい場合は、強力洗浄モードで洗浄してください。

●ガラス製の食器が白くくもる・白い跡が残る

表面に小さな傷のついたガラス食器を高温で洗うと、まれに白くくもる場合があります。

クリスタル製の食器は白くくもるため食器洗い乾燥機に入れないでください。

白い跡は水に含まれるミネラル分によるものです。ときどきクエン酸を付けて、手洗いしてください。

●黄ばむ・黒ずむ

- 水に含まれている鉄分や茶渋などによるものです。ときどき手洗いしてください。

●粉末洗剤が残る

粉末洗剤が固まっていないか確認してください。固まっている場合は取り除いてください。

洗剤が古い場合は、新しい食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。

洗剤を入れすぎていないか確認してください。食器の量や汚れ具合に応じた量を入れてください。

ノズルが詰まっていたり、ノズルの回転が止まっているか確認してください。

●食器の底のくぼみに水滴が残る・乾きが悪い

送風で乾燥させるため、トレイに接触している部分や食器が重なっている部分、くぼみなどに水滴が残ることがあります。少し傾けてセットすることで、残る水の量は少なくなります。

食器が重なっている場合は、離して入れてください。

プラスチック製品の場合、水をはじいて大きな水滴になるため乾きにくくなります。

水洗いモードは乾燥を行いません。他のモードを選択し、必要に応じて乾燥を延長してください。

●プラスチック製の食器が変形してしまう

プラスチックは熱の影響で変形するおそれがあります。耐熱温度50～90℃未満のプラスチック食器はエコモードで洗ってください。

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

| 症状 | 原因 | 対策 |
|-------------------|--------------------------------|--|
| 電源が入らない | 電源プラグが抜けている | 電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。 |
| 運転が開始されない | 扉が閉まっていない | 扉をきちんと閉めてください。 |
| 扉が閉まらない | 食器が扉に当たっている | 食器が扉に当たらないように入れ直してください。 |
| | 扉のパッキンが固い | お買い上げ時は密封性を高めるため、扉のパッキンが固くなっています。使用していると次第にパッキンがなじんできます。 |
| 窓がくもる | 庫内と外との気温差がある | 運転終了後、庫内の余熱や水滴により窓がくもることがあります。運転終了後すぐに扉を開けたまま数時間おいて下さい。くもりが発生してもご使用上には問題は無く、製品不良ではありません。 |
| 使用するにつれ庫内や窓が白くくもる | 水に含まれるミネラル分のため | 庫内は食器洗い機専用クリーナー（市販品）を使ってお手入れしてください。また窓はよく絞ったやわらかい布で拭いてください。 |
| 設定ができない | 運転開始後モード変更できない | 運転開始前に設定を行ってください。 |
| ぶつかるような音やカタカタ音がする | 食器がノズルに当たっている | 食器がノズルに当たっていないか確認して、当たらない位置に置いてください。 |
| | 軽い食器を洗浄している | 軽い食器は運転中に動くことがあります。軽い食器はできるだけ安定するように置いてください。 |
| 泡が立ちすぎる | 台所用中性洗剤を使った、事前に手洗いした時の洗剤が残っている | 台所用中性洗剤は使用できません。少量でも付着していると故障の原因になります。必ず食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。泡が消えない場合は、強制排水を行ってください。 28ページ |
| 分岐水栓使用中、給水が止まらない | 給水弁の故障 | 分岐水栓を閉めて電源プラグを抜き、保証期間内の場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。 |

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

| 症状 | 原因 | 対策 |
|----------------------|--------------------------------|--|
| 洗浄やすすぎ中にノズルの噴射が止まる | ノズルが目詰まりしている | ノズルのお手入れをしてください。 27ページ (粉洗剤を使用の場合) 稼働直後は粉洗剤が溶け切っていない場合があります。開始直後1~2分程度待てば洗剤が溶け、解消されます。 |
| 使用後、庫内に水滴がついている | 結露 | 故障ではありません。気になる場合は乾いたやわらかい布で拭き取ってください。 |
| メッシュトレイの下に水が溜まっている | 仕様 | 排水路からおいが逆流しないように、水を溜める構造になっており正常な状態です。気になる場合は、布巾などで水を吸い取ってください。 |
| 強制排水操作を行っても水が完全に抜けない | | |
| 扉の下あたりから水漏れする | パッキンがきちんとセットされていない | 扉のパッキンがしっかりとセットされているか確認してください。給水タンクに水を入れた後、開始/停止ボタンを押す前に庫内から水が勢いよく出てきてしまう場合は、使用を中止し弊社サポートセンターまでご連絡ください。 |
| 給水ホースから水が漏れる | 給水ホースと本体の間に隙間がある | 給水ホースをレンチ(別売)を使用してしっかりと締めてください。 14ページ |
| 洗浄中の水が温まらない・温風が出ない | 水洗いモードになっている ヒーター(加熱)異常のエラー | 洗浄モードをご確認の上、再度動作させてください。 20ページ ディスプレイに「E6」と表示されている場合はヒーター機構部分の故障です。保証期間内の場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。 ディスプレイに「E7」と表示されている場合はファンの故障です。保証期間内の場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。 |
| 洗浄後、「72H」が表示される | 庫内循環乾燥モード中 | 庫内循環乾燥機能が設定されています。途中で止めたい場合は、乾燥モードボタンを押して停止してください。 洗浄モード選択時に乾燥モードボタンを押して、乾燥モードボタンを消灯させてもオフにできます。 |
| 洗浄中、庫内の白いLEDが消えてしまう | 仕様 | 扉を開けるとLEDが点灯し、洗浄が始まってしばらくすると庫内LEDが消灯します。洗浄中は消灯となり、扉を開閉した時にのみ白いLEDが点灯します。 |

故障かな？と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本説明書をよくお読みの上、以下の点を確認してください。

| 症状 | 原因 | 対策 |
|-----------------------|--------------------|--|
| ブレーカーが落ちた | 複数の電気機器を同時に使用している | 原因を取り除いてからブレーカーを復帰させてください。電源が入ると運転を再開します。 |
| 運転中停電になった | | 停電が解消したら運転が再開します。 |
| 運転中断水になった (分岐水栓使用) | | 電源ボタンを長押しして電源を切り、分岐水栓を締めます。水道が復旧したら水栓を開けて、濁った水が流れないと確認した後、本製品が接続されている分岐水栓を開けて運転を再開してください。 |
| 給水ランプが赤く点灯し、洗浄が開始できない | 水が足りない | 分岐水栓に接続している場合は、分岐水栓を開いてください。接続していない場合は給水ランプが消えるまで給水カップで給水してください。 |
| | 給水ホースが曲がっている(分岐水栓) | 曲がっている箇所を直してください。 |
| 給水口フィルターが外せない | 個体差 | 「給水口フィルターの外し方」を参照してください。 29 ページ |
| ディスプレイにE1が表示される | 給水異常のエラー | 分岐水栓が開いていることを確認してください。給水ホースに、曲がりや詰まりがないか確認し、解消してください。 上記の対応でも解決しない場合は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。 |
| ディスプレイにE2が表示される | 排水異常のエラー | 排水ホースに、曲がりが生じていないか確認してください。 排水ホースは、きちんと真下に垂らしているか(ホース途中に高低差がある、あるいは平行に近い状態だと水流が止まってしまう)排水が行われません) |
| | | 排水路に詰まりがないか、確認してください。 |
| ディスプレイにE3~7が表示される | 故障の可能性 | 故障となり、お客様側で対応できる部分がございません。保証期間内の場合は弊社サポートセンターまでご連絡ください。 <ul style="list-style-type: none">・E3エラー/庫内浸水異常・E4エラー/水温センサー異常・E5エラー/通信異常・E6エラー/ヒーター(過熱)異常・E7エラー/ファン(送風)異常 |

アフターサービス

ご使用中に異常が生じた場合は、修理依頼・問い合わせ前に、弊社サポートページにある「よくある質問 / Q&A ページ」をご確認ください。

右記 QR コードを読み取ると、アクセスすることができます。



【お問い合わせ・修理をご希望をされる場合】

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりご連絡ください。
右記 QR コードを読み取ると、アクセスすることができます。



不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。
必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜2-3-1

EL内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp
(自動返信にて URL をご案内します)

仕様

| | |
|------------|---|
| サイズ | 幅370×奥行510×高さ452(mm) |
| 重量 | 約 12.8kg |
| 電源 | 100V 50/60Hz |
| 消費電力 | 約950W |
| 水道水圧（分岐水栓） | 0.04～1MPa |
| 使用水量 | 約4.5L |
| 洗浄方式 | 回転上下ダブルノズル噴射式 |
| すすぎ方式 | ためすすぎ |
| 乾燥方式 | 高温 + 送風方式 |
| 標準収納容量 | 21点（大皿…3点、中皿…3点、小皿…3点、小鉢…3点、茶碗…3点 汁碗…3点、コップ…3点） |
| 専用洗剤標準使用量 | 約 10g |
| コード長 | 約 1.5 m |
| セット内容 | 本体、上部トレイ、下部トレイ、給水ホース（1.5m）、排水ホース（1.5m）、給水カップ |
| 保証期間 | 購入日より 12 ヶ月 |

※本製品の処分・廃棄方法はお住まいの各自治体へお問い合わせください。

販売元 **THANKO**

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 19
秋葉原ビルディング 8F サンコー株式会社
TEL:03-3526-4328
FAX:03-3526-4329

※不具合品のご送付先は別の住所となります。